

令和元年度 教ボラスタートセミナー

現場を知る。現実を知る。

教育ボランティア学生運営委員会

令和元年度教育ボランティアスタートセミナーが開かれました！今年は竜王南小学校教務主任（教育ボランティアガイダンスでスケッチブックを持って竜王南小学校の解説をすることで有名な）久保田先生をお招きし、セミナーを実施しました！しかしながら、昨年の教ボラスタートセミナーに比べて参加者が非常に少なかったことが残念でした…。せめて事後報告として、このセミナーで話し合われた内容を参加され

なかった学生にも伝わるように、ここに記します。

昨年と同様に行われたグループ協議では、実際に教育ボランティアに参加した学生の不安や悩み、教育ボランティアにこれから参加する人へのアドバイスがたくさん出され、話し合われました。中でも教育実習を終えた学生の話は、これから教育実

習に向かう学生にとって、ボランティア参加に非常に前向きに考える良いきっかけになったと思います。

久保田先生には、教育実習と教育ボランティアの違いを話していただきました。「現場を知る。現実を知る。」教育ボランティアは教育実習とはまた違う、貴重な、「教育現場」に立ち合うという経験ができる機会なのです。重要なことは、教育現場で起こる様々な問題に対して「手を出す勇気」を持



って行動する。今後、私たちに求められる力の話は、心に留めおきたいと思うものでした。

最後まで読んでくれる人は、もしかしたらいないかもしれませんが、ここまでこの事後報告書を読んでくださった人、来年のこの時期に開かれるであろう、「教育ボランティアスタートセミナー」にぜひ参加してくださいね…